

市原 たくみ (いちはらたくみ)

6月・9月のつくば市議会レポート



vol.2 | 令和7年第1回定例会6月定例会議
令和7年定例会9月定例会議 一般質問



医療体制

令和7年夏の感染症対策・市の医療体制について

6月議会：夏の感染症対策について この1.2年のコロナ感染は**8月**と**1月**あたりに**二峰性**に増加

- 回答** 8月のつくば市広報紙で特集ホームページ、つくスマ、SNS等で注意喚起
 - 質問** 市が進める**オンライン診療** **コロナ**や**インフルエンザ**にどう対応するのか
 - 市長** どうしても検査をしなくてはいけない状況であれば検査を勧める。
検査がなく処方という形もある (**みなし陽性**)
 - 指摘** みなし陽性はコロナ発生当初は使われていたが現在は検査するのが当たり前
コロナとインフルは**治療薬**が異なる **オンライン上で診断は困難**
- 市としては引き続きオンラインを進める方針とのこと (月121万→12月より月165万に)



9月議会：昨年の医療逼迫を受け、次の年末年始に向けて市が取り組む対策

- 回答** 医師会の協力の下、**年末年始の休日当番医を1日当たり1か所増加**
(多くの方に感染対策に取り組んでもらえるよう、市広報紙、市ホームページなどで注意喚起)

9月議会：休日夜間小児デジタル急患センター (月121万→12月より月165万に) について

オンライン診療は月平均**19**件、医療相談は月平均**95**件 (2-7月)
救急病院救急外来受診 月に**5,000~6,000**人 救急車 月に**700~800**件



- 質問** 病院の受診数や医療負担が減ったのか? **オンライン診療の評価**は?
- 市長** 非常に価値があるのではないかと (実際の数返答なし)
- 意見** 目的が医療者の負担軽減なので事業に対する評価を要望
オンライン診療、医療相談は数が少ない→県と**広域**で行うことで数を増やし委託料など**市の負担**を減らせる



まちづくり

9月議会：国道354号の交通量の現状と問題点



慢性的な**渋滞**が発生
→渋滞を避けて**生活道路**に車両が**侵入**



国道354号谷田部バイパス整備の進捗状況 (つくば市HPより)

大角豆から稲荷前区間の現道拡幅整備が進められている
陣場から上横場まで約9割の用地取得が完了し、工事を進めている

- 担当部署** 茨城県に対し、県政要望や国道354号整備促進協議会により整備の促進等を要望している

県政要望→毎年同じ文面 進捗がない
県の事業だからというのではなく、使うのは**つくば市民**だということ念頭に置いて、県への積極的な働きかけを

- 要望** サイエンス大通りから榎戸の交差点に抜ける市道の整備についても要望



まちづくり

6月議会：上郷高校跡地の利用、陸上競技場、 その他市内の運動施設について



市民部長：上郷高校跡地は、**陸上競技場**として活用

解体工事費約10億 整備予定費約**22億**（令和3年）→**40億以上**（令和6年）
→合わせて現状でも**50-60億以上**のコストがかかる予定（現段階で）
現状では大会は中学生での**年間1回のみ**



意見

利用頻度が少ないにも関わらず高額 交通の便も悪い

6月議会で反対→**上郷高校の解体費の予算が賛成多数で可決された**

質問

2017年「**スポーツ環境に関するアンケート調査**」では体育館や多目的広場、ウォーキング、サッカー場、野球場などの要望がある中でなぜ陸上競技場単体なのか？

市長
(抜粋)

行政というのは、特に昭和の時代、バブル期、高度成長期、常にせっかく造るならいいものを、最高のものを、大会が開けるものを、そうやって規模が本来の目的から乖離をして拡大をしていき、結果として後年住民の負担になり、その財政に耐え切れないということが日本各地で起きていますし、現実、今、それも続いていることがあります。体育館も何もかにもという要望をただ集めていって造られてしまう、そうすると現実と乖離してしまうような計画が生まれてしまう。

→質問には回答いただけなかった

10年以上前の総合運動公園の議論を行った
計画の内容についてはこちらの二次元コードから



まちづくり

9月議会：高校への進学について



つくば市内の中学校3年生の進学の状況（県立高校）

令和6年度の卒業生2,272名 市外進学1578名

筑波（定員120）：倍率0.53倍、竹園（定員320）：1.18倍

サイエンス（定員240）：0.62倍、荃崎（定員160）：0.42倍



高校不足と言われているが
定員割れをしている状況

質問

今後の市の考えを伺う

回答

つくば当市内で**県立高等の設置**、竹園高校や近隣県立高校の**定員増**を要望

県の返答

高校は足りているため県立高校設立予定なし 定員増予定なし

つくば市で高校を設立した際には教員の手配の協力する

質問

つくば市立高校の設置の意思はあるか？

市長

高校設置の建設費、教員の手配を考慮して作らない

→2018年より3校の義務教育学校、2校の小学校、1校の中学校（来年も小学校）が開設

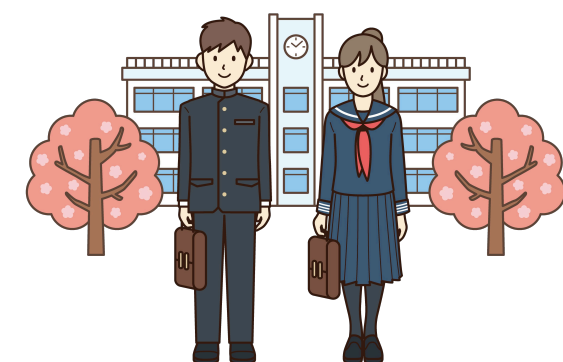
意見

小学校や義務教育学校に比べ高校は**3学年**なのに建設費用が難しいのか 教員の手配は**県の協力**が可能

県立、市立以外の選択肢として**国立高校**を！（他県の筑波大学付属高校が定員割れ）

TX開通（**20周年**）から**人口増加**（人口増加率3位、特区を除いては1位）

皇族も筑波大学に入学され、教育としても注目を浴びている



意見

このチャンスを機に国（文部科学省）へのアクションを！！

政治の病を治したい 歪んだ政治を正す整形外科医
医療と政治の二刀流！街も人も健康に。

市原たくみ事務所 〒300-3253 つくば市大曾根3681



公式HP



Facebook



Instagram



X